

出来上がりが楽しみ

オカリナ講座

親子で一緒にオカリナを作り、演奏を楽しんでもらおうと6月14日、親子手作り楽器「オカリナ講座」がサンアートで始まりました。10回シリーズ初回となったこの日は、12組の親子29人が参加し、オカリナの絵付けに挑戦。参加した男の子は「色を塗るのが難しかったけど、うまくできたよ。きれいに色が出るといいな」と出来上がりを楽しみにしている様子でした。なお次回から、10月16日にサンアートで行う演奏会に向けて、オカリナ演奏の練習が始まる予定です。



住みよいまちづくりを目指して

安全なまちづくり・環境美化推進大会

安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを、そして快適で住みやすい環境づくりを目指して6月14日、三好町安全なまちづくり・環境美化推進大会がサンアートで行われました。初めにそれぞれの推進協議会の活動方針が報告され、続いて各活動の功労者・功労団体に感謝状を贈呈。あいさつに立った久野知英町長は「この大会を機に、皆さんと協力しあって、明るく住みよいまちづくりを進めていきますので、よろしくお願いします」と呼び掛けていました。



安くて新鮮、思わず購入

さんてえーと朝市オープン

愛知県から認定され、農業発展のために活動する「農村生活アドバイザー」が活躍中です。その活動の一環として6月7日、各自で持ち寄った自家製無農薬野菜を販売する「さんてえーと（元気な8人の）朝市」をJAあいち豊田三好北支店でオープンしました。これは地域活性化を目指して企画したものです。訪れた人は「安くて新鮮な野菜ばかり」と顔をほころばせていました。なおこの朝市は毎週土曜日に開催する予定です。



水上での熱き戦い

保田ケ池カップカヌーポロ大会

第6回世界カヌーポロ選手権大会が2004年に三好町で開催されることを記念して、平成10年に始まった保田ケ池カップカヌーポロ大会。6回目を迎える今年は6月7日と8日の2日間、保田ケ池カヌーポロ競技場で行われました。町内外から16チーム、120人が参加したこの大会。選手たちは声を張り上げながら、水上での熱戦を繰り広げていました。観戦に訪れた男性は「どのチームもすごい迫力でした。来年の世界大会が楽しみです」と話していました。



仲間の声援に包まれて

小学校球技大会

三好町では、スポーツを通して子どもたちの心身の成長を図ろうと、毎年小学校球技大会を開催しています。今年は町内7小学校の5年生と6年生児童およそ300人が参加して6月5日、三好公園で行われました。男子はサッカー、女子はバスケットボールで競い合ったこの大会。選手たちは仲間の声援に包まれながら、全力で試合に臨んでいました。「練習とおりシュートを決めることができてうれしい」とバスケットボールに参加した選手は、笑顔いっぱいでした。



絵手紙って面白い

ほのぼの絵手紙講座

ほのぼの絵手紙講座が6月13日、中央公民館で始まりました。今回の題材は野菜や果物など自然のもの。橋口佳子さんを講師に迎え、18人の参加者たちはタマネギとピワを題材にした絵手紙を制作しました。彩色など初めての作業にとまどいながらも、互いに作品を見せ合い、ときにはアドバイスをしながら、筆やペンを動かす参加者たち。女性の一人は「絵手紙って面白いですね。もっとうまくなったら、友人に出してみたいです」と笑顔で話していました。

